



# コミュニティガーデンで 初夏のガーデン作り

総曲輪レガートスクエア官民連携事業

総曲輪レガートスクエアを利用する市民(グリーンボランティアとして登録)とグリーンキーパー、近隣の保育所からは年中児が参加。子どもたちはシニア世代の参加者に教わりながら植え替えを楽しみ、和やかな場になりました。

富山市の公園緑地課から配布を受けた花苗は種類も多く、手際よく植え込んでいくと、色とりどりの賑やかな花壇が完成しました。グリーンボランティア参加者には、合わせてパティオに咲くラベンダーなどのハーブの摘花もしてもらい、「ドライフラワーにしよう」とうれしそうに摘み取る人も。保育士の先生は「お散歩のときにお花見に来ようね」と

子どもたちに話しており、このガーデンスペースがコミュニティの場としてもいっそう賑やかになっていく雰囲気が感じられました。



**開催日:**2024年6月6日(木)10:00~11:00  
**会場:**総曲輪レガートスクエア コミュニティガーデン  
**参加人数:**グリーンボランティア6名、グリーンキーパー1名、園児12名、保育士3名、まちスポ職員2名(合計24名)  
**主催:**総曲輪レガートスクエア協議会

## 総曲輪レガートスクエア協議会 令和6年度総会開催

まちスポとやま



**開催日時:**2024年5月23日(木)10:30~11:00  
**会場:**富山市まちなか総合ケアセンター・地域連携室  
**出席人数:**12名

総曲輪レガートスクエア協議会の令和6年度総会を開催しました。総会には、協議会を構成する富山市、大和リース、青池学園、富山市医師会看護専門学校、株式会社石橋、まちスポとやまの5団体から計12名の出席がありました。事務局であるまちスポとやまから昨年度の事業報告と決算報告、今年度の事業計画案および予算案を報告し、無事に承認されました。昨年開設から6周年を迎えた総曲輪レガートスクエア。今年度も、健康・医療・福祉の活動拠点が官民一体となって活発に機能していくよう尽力してまいります。



家の近くでためき目撃!  
野首



冷やし中華の季節~♪  
本間



花壇のタチアオイに  
背を抜かされました  
板屋

最新の情報はこちら  
ホームページ更新中  
http://machispo.org



さるぼぼコイン  
クレジットでの  
賛助会員入会が  
可能になりました!  
詳しくは  
こちらを  
ご覧ください!



活動を応援して下さる方を  
募集しています。  
個人年会費 1口 ¥3,000  
法人年会費 1口 ¥5,000

### 納入先

郵便振替 00840-9-183216 特定非営利活動法人まちづくりスポット  
飛騨信用組合 松泰寺支店(普)0793442 特定非営利活動法人まちづくりスポット  
高山信用金庫 駅西支店(普)0166788 特定非営利活動法人まちづくりスポット

ホームページのほか、noteやSNSも随時更新中。ぜひご覧ください

note



https://note.com/20121101/

ひだっち blog



https://www.hida-ch.com

まちスポとやま



https://www.machispo-toyama.org



## フードバンク助成金 交付決定



まちスポ飛騨高山



2023年度分のフードバンク活動に関わる助成金の審査会・交付決定を行いました。フードバンク活動基金を原資にまちスポにお預けいただいた寄付を原資に、10万円を1団体に助成。2023年度は11名からご寄付いただいた他、まちスポ飛騨高山に設置した専用募金箱にも10,409円の志をいただきました。本来であれば2024年3月までに交付決定を行う予定でしたが、寄付募集の延期があり2024年5月の交付決定となりました。今回の差額は、2024年度以降のフードバンク活動のための資金として活用させていただきます。

**採択団体名:**採択団体名:フードバンク飛騨高山(高山市)  
**活動内容:**個人や企業からの寄贈食品を保管、管理し、必要とする個人や団体、施設等に無償で提供するフードバンクシステムを構築する  
**資金用途:**フードパントリー維持管理、食品管理事務ボランティア保険など

令和6年度 キリン・地域のちから応援事業

## ブラとやま~国際交流ウォーキング~ 第1回 富山駅・環水公園周辺コース

まちスポとやま

開催報告

今年もまち歩き企画「ブラとやま」が始まりました。今年度は、令和6年度「キリン・地域のちから応援事業」助成を活用して、市内3スポットで計5回開催いたします。初回は、富山駅・環水公園周辺コースを講師と一緒に散策しました。ちょうど良いお天気でウォーキング日和!環水公園の展望塔から立山連峰がとても綺麗に見え、桜並木を見ながら川沿いに桜が多い理由もみなさんと深堀できました。桜は古くからその浅根性が土壌を固めると考えられ、治水に用いられました。災害対策も兼ねて植えられたそうです。

次回は、6月6日(木)に富山駅・環水公園周辺コースの国際交流編です。9月以降の参加者も募集中です。参加してみたい方、まちスポとやままでお問い合わせください。

**開催日:**2024年5月18日(土)  
**場所:**富山駅・環水公園周辺  
**参加人数:**10名  
**主催:**認定NPO法人まちづくりスポット まちスポとやま

### 第2回 八尾町周辺コース

③(まち知る編) 9月14日(土) 9:00~11:00  
内容:歴史や地形から富山の人気スポットの更なる魅力を深掘りしてみよう!

④(国際交流編) 10月18日(金) 13:00~15:00  
内容:留学生が参加! ③で知った情報やコースの思い出を伝えて交流しましょう

### 第3回 大沢野・笹津コース

⑤(まち知る編) 11月16日(土) 9:00~11:00  
内容:みんなで地域の魅力を探すまちあるきしてみよう!

「③と④」はセットでご参加頂くことをおすすめします。



▲申込方法など詳細は、こちらのHPからご覧ください。



飛び出せ★元気市民  
富山



音広場USP(ウスピー) 主催

うすい たかし  
碓井 隆さん

音楽療法を軸に  
生活の質(QOL)向上に  
貢献したい

今年の春からまちなかサロンで「音広場USP(ウスピー)」を主宰して活動する碓井さん。昭和歌謡と一緒に歌ったりクイズを交えたり、楽しい時間を提供しています。シニア向けの音楽療法を軸に活動している碓井さんに音楽療法との出会いや現在の活動についてお話をうかがいました。

「音楽療法」との出会い

神奈川県川崎市にある音楽大学でピアノと作曲理論を学んだ碓井さん。しかし音楽で身を立てることは難しく20代後半で一般企業に就職をしました。地元の富山に戻った後も長い間、音楽から遠ざかっていましたが、ある時「音楽療法」の存在を知り「音楽で人のためになり、また少しでも社会貢献をすることが出来るのではないか」と思うようになりました。その後、会社務めをしながら音楽療法を初歩から学び、民間団体の資格「音楽療法指導員」を取得しました。資格取得後は社員の傍ら、主にデイサービスで利用者さん向けに脳の活性化や認知症予防を目的にしたセッション(音楽療法を実際に行うプログラムのこと)や介護従事者へのセミナーを通し音楽療法を広める活動を行ってきました。

それらの経験を生かして、2024年3月からまちなかサロンでも「音広場USP(ウスピー)」としてシニア向けの音楽療法を軸とした活動をスタート。懐かしい歌謡曲と一緒に歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりすることで脳の活性化を図り認知症の予防や参加者どうしの交流を促すことを目的として活動しています。

音楽を身近に  
楽しんでほしい

碓井さんにとって音楽(ギターを弾いて歌うこと)は生活の一部であり、それが魅力でもあると感じています。イベントでは「家ではなかなか一人で歌うことはないけれど、久しぶりに皆さんと一緒に声を出して歌うと楽しい」という感想をもらうこともあります。「音楽から遠ざかる人はいて

も、嫌いになる人はあまりいない。音楽が好きな人たちが日常的に音楽に触れられるような場所を作っていきたい」と意気込みを話します。

子どもとシニアのための  
音楽療法を

まちなかサロンでの活動はまだ手探りの状態です。イベント後のアンケートをもとに今後の活動をより充実させていき、定期的な参加者を増やすことが目標だそうです。「シニア世代にとって参加者同士で交流し、昔を思い出すことはより脳を活性化させ、生活の質(QOL)向上につながります」。以前介護従事者向けのセミナーで、最初は音楽やダンスに抵抗があった人も練習するうちにノリノリで参加している様子を見て「実際にやってみると自分が思うよりできることや楽しいことは多いのではないか」と感じたそう。それ以来、「頭で考えるより、まずはやってみる」と呼びかけることをモットーに活動しているそうです。

また、音楽療法の勉強をしている時、障害のある子どもに出会い、子ども向けの音楽療法にも関心を持ち、活動を始めたという碓井さん。「子どもの音楽療法は発達障害の療育のために取り入れられていることが多く大人向けとはアプローチの仕方が異なります。心理学の知識も必要となるのでもっと勉強を重ねていき将来的にはこの分野にも携わりたい。またリトミック(音楽に合わせて体を動かし、表現力を養う音楽教育法)や運動遊びなど子供向けに音楽・運動を融合した活動も始めたい」とさらなる目標も語ってくださいました。

(まちスポとやま 酒井 清花)

Information 音広場USP(ウスピー)

昭和歌謡を歌って脳と体をリフレッシュ!

音楽療法を基本に、懐かしい昭和歌謡を皆さんと一緒に歌ったり、昭和を題材にしたクイズや簡単な体操も取り入れたりして、リラックスできる雰囲気を楽しみながら進めていきます。

参加申込・お問い合わせ utakka0219@gmail.com TEL.076-482-4737



飛騨地域の防災力向上を考える  
～ゆるやかな情報交換会 Vol.1～

今回の情報交換会は3月10日に行われた、ぎふNPOセンター主催の災害ボランティア研修をきっかけに、TMBJ・高山市社会福祉協議会・まちスポで企画しました。参加者の顔触れは様々で、市役所職員をはじめ町内会長や地域に貢献したくてという方もいらっしゃり、終始なごやかな雰囲気でありながらグループに分かれての話し合いでは地域の防災を思う方たちでアツいディスカッションが繰り広げられました。今回は情報交換会ということで何かを決めるということはなく、同じような悩みや意識を持った地域の人同士で“ゆるいつながり”を持つという会でした。今後の開催予定です、随時情報をチェックしてみてください。



開催日:2024年4月10日(水)13:30~15:30  
会場:総合福祉センター  
参加人数:25名  
主催:TMBJ  
協力:高山市社会福祉協議会  
認定NPO法人まちづくりスポット



総曲輪レガートスクエア官民連携事業

社会に学ぶ「14歳の挑戦」受け入れ



毎年恒例の中学生の職業体験「14歳の挑戦」。今年度も2校の受け入れを予定しており、第一陣は芝園中学校でした。青池学園では車椅子体験をしたり、お菓子の仕上げを学生同様に実践したり、富山市医師会看護専門学校では掲示板づくりにも挑戦。お花屋さんでのバックヤード作業、近くの映画館では清掃やポップコーンの提供など、総曲輪レガートスクエアとその周辺施設で様々な活動体験をしてもらいました。

「どの場所でもとてもやさしく指導してもらい楽しかった」と話していた生徒たち。1つの職場だけでなく、様々な職場での体験ができたことで、生徒の皆さんにとっては学び多き場となったのではないのでしょうか。



開催期間:5月28日(火)~31日(金)  
参加人数:3名(芝園中学校2年生)  
活動施設:富山市医師会看護専門学校、青池学園、  
まちスポとやま、押田建築設計事務所  
パケ・ドゥ(花屋)、JMAX THEATERとやま

認定NPO法人まちづくりスポット



令和6年度総会開催

まちスポとやま



開催日時:2024年5月31日(金)14:00~15:00  
場所:まちスポ飛騨高山およびテレビ会議システム  
「Zoom」 出席人数:23名

年に一度の認定NPO法人まちづくりスポットの総会が、5月31日に行われました。総会は、議決権を持つ正会員が集まり、団体の活動方針を決める大切な会議です。第13回目となる今回の総会は、現地会場・オンラインを併用して、正会員13名と事務局を含むオブザーバー10名の23名が参加しました。議案にあがった昨年度の事業報告や決算報告、監査報告、今年度の事業計画案や活動予算案が承認されました。今後もまちスポでは、人とヒト・コト・モノを結び、地域の原動力を活かすことができるよう活動を続けていきます。2024年度もまちづくりスポットをよろしくお願いたします。